

遺伝子組み換えが暮らしに及ぼす影響と食と農の大切さを伝えるための人づくり

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア1342
電話:03-6869-7206
E-mail:info@nongmseed.jp
http://nongmseed.jp/



ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発



国際シンポ2017たねがいのちをつなぐ

シンポ、講座、ワークショップ参加	674人
食品5品目メーカーへの調査活動	40社
今年度計画の達成度	85%
活動の全体目標に対する達成度	40%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

食料主権と農民の権利の実現というテーマは、重要ながら一般的にはなじみが薄いため、丁寧に分かりやすい広報を実施。

■ 工夫した点

プレ学習会を開催したことで、事前に重要なテーマを伝えることができ、10月の国際シンポにつなげることができた。

課題

メディアで取り上げられる機会が少ない遺伝子組み換え及びゲノム編集、種に関する情報をウェブサイトや広報紙、講座等を通じ、客観的な視点で分かりやすく伝えること。

目標

食や農に関心をもち、理解を深める人が増えることで、その人々のつながりが地域を越えて広がっていき全国的な活動となること。

活動内容と成果

●10月「国際シンポジウム2017たねがいのちをつなぐ」、7月プレ学習会「種子法廃止でどうなるたねと食と農」を研究者、NGO等、40団体・個人の共催、協賛により開催。●たねと食@カフェを東京、神奈川、愛媛、奈良で8

回開催。●映画「天のしずく」、「いただきます」上映会を他団体との共催で実施。●ビール、粉ミルク、食用油、シリアル、醤油・つゆメーカー計40社に遺伝子組み換え原材料に関する調査活動を実施。●絵本「たねがいのちをつなぐ」を作成、講演録「ゲノム編集でどうなる食と農」(冊子・DVD)を作成。



絵本「たねがいのちをつなぐ」

今後の展望

新たに主要農作物種子法廃止後の都道府県の取組みについてアンケートを実施し、結果報告会、シンポジウムを開催。食品メーカーへ原材料に関する調査活動を継続して実施。ワークショップ、学習会等の啓発活動を全国で開催。